



まきの木

令和4年10月25日
堀津小学校



▲学校HPへ

学校の教育目標『よく考え あたたかい心で伝え合い たくましくやりきる子』

後期も「自ら考え進んでやりきる」

子どもたちには、後期の始業式で「心のスイッチ」と「ファーストペンギン」の2つの話をしました。「心のスイッチ」とは、簡単に言えば、「やる気スイッチ」のことです。目は見ようという心が働かなければ見えないし、耳も聞こうという心が働かなければ話は聞こえません。頭も同じではじめからよい頭、悪い頭があるのではなく、「心のスイッチ」一つで、頭も素晴らしい働きをしはじめるのです。始業式という節目は、そういう気持ち生まれやすいと話しました。

もう一つの話「ファーストペンギン」は、ご存じでしょうか。ペンギンにとって海は天敵だらけで、大きなシャチやオットセイ、獺猛なサメなどがいる海へ一番に飛び込むペンギンは大変勇敢で勇気があるのです。今季ドラマのタイトルにもなっていますが、それを讀んで「ファーストペンギン」と言います。アメリカでそのようなベンチャー精神をもって行動する個人や企業に対して、尊敬の意味を込めて呼んだのが始まりです。ドラマでは、実際に山口県萩市で衰退する漁港を新しい販売方式（直接販売）で立ち直らせた坪内知佳さんという方がモデルとなっているそうです。長年やってきたことを大きく転換するには、たいへんエネルギーが必要です。苦労は、計り知れなかったと思います。

そんな姿をイメージしながら、後期は、「自分で進んで考え、やりきる」と決めて行動したときの姿を「ファーストペンギン」と名付け、たくさんの素敵な姿が生まれていくことを楽しみにしています。

修学旅行に行ってきました！

6年生が、10月19日（水）、20日（木）の2日間、修学旅行に行ってきました。一泊二日の修学旅行を無事に終えることができました。6年生29人全員がそろって修学旅行に行けたことは、子どもたちのがんばりと保護者の皆様のご協力があったことです。ありがとうございました。

1日目は、子どもたちは、京都班別研修でした。各班の計画に従ってタクシーの運転手さんにガイドしてもらって見学をしました。金閣寺・銀閣寺・三十三間堂・二条城・清水寺等を見学して歴史を感じてきました。研修を終えるとき、感謝の気持ちを手紙にしたためる班もあり、有意義な研修となりました。

班別研修を終えてホテルに入った後、京都駅のスカイウォークに出かけました。ちょうど、イルミネーションも行われていて、都会的な雰囲気にも圧倒されながらも、幻想的な光景に目を奪われていました。

2日目は、京都から奈良へ移動し、東大寺の大仏を見学したり、奈良公園での班別研修を行ったりしました。ガイドさんの教え通り、目をつぶって大仏殿に入り、見上げた時に見えた大仏の大きさに驚き、「わーっ」と声をあげたり、子鹿がたくさんいる園内を散策しながら、しかせんべいを食べさせたり頭をなでたりして、秋の奈良公園を存分に楽しみました。

最後は、世界最古の木造建築である法隆寺に移動して、五重塔や金堂を見学しました。例年、とても混雑している法隆寺ですが、ちょうどすいている時間帯だったのか、ゆっくりと見学することができました。

スローガン「歴史の世界で深めよう～学習、絆、礼儀～」を意識しながら、仲間との絆や感謝の思い、そして、学習を深めることができた2日間でした。卒業に向けて、さらに力を高めていきたいと思えます。引き続き、温かい言葉掛けをよろしくお願いいたします。



清水寺



奈良公園



法隆寺